

<b>〔科目名〕</b> <b>管理会計論Ⅰ</b>	<b>〔単位数〕</b> 2単位	<b>〔科目区分〕</b> 選択必修(経営学科)等
<b>〔担当者〕</b> 加藤 恵吉	<b>〔オフィス・アワー〕</b> 時間:木曜授業後休み時間 場所:講義の教室	<b>〔授業の方法〕</b> 講義(問題演習等を含む) 木曜3-4限連続(15回目除く)
<b>〔科目の概要〕</b> <p>本講義では、管理会計の学習において必要な、これまで学んだ商業簿記及び工業簿記(原価計算)の基礎概念や個別原価計算・総合原価計算、標準原価計算、直接原価計算等を主体にしつつ、その計算技法採用の経緯を織り交ぜながら講義を進めます。なお、本講義は秋学期に開講される管理会計論Ⅱ履修のための前提科目になります。</p> <p>管理会計は、企業を経営するために必要な会計情報を提供します。管理会計の目的は、企業がさまざまな意思決定を行うことで適切な経営を行い、細分化して業績を評価・分析することで企業の収益性を高めることにもあります。したがって、単に財務的なデータを作成するだけではなく、その結果を解釈して、その後の企業の意思決定行動に反映させることが必要になります。</p> <p>講義では、単なる計算問題の演習に留まらず実際の企業の事例等にふれつつ管理会計情報の作成とそれに基づく改善活動についても講義していきたいと考えています。また、実際に問題等を解くことで理解を深めるため講義中問題演習を行います。</p> <p>講義では、最終の15回目を除き2コマ連続のため時折、関係する資料の輪読やビデオ教材も使用・視聴する予定です。</p> <p>本務校の公務にてやむを得ず休講になる場合は、1週ずつ講義最終日が後になります。この点、留意しておいてください。</p>		
<b>〔「授業科目群」・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつか〕</b> <p>本講義での学習に当たっては、会計の対象である経済活動、経営活動、ビジネス活動に対する理解も必要と考えます。したがって、商業簿記、工業簿記、財務会計などの会計科目だけでなく経営学や、絶えず変化し続けている現代社会に対する時代認識、歴史認識も含めた科目を包括的に学習されることを望みます。</p> <p>また、日商簿記検定2級1級の試験にも本講義に関する計算問題等も含まれるので、簿記等の検定試験及び専門職への資格取得を目指しているものは積極的に学習していただきたい。</p>		
<b>〔科目の到達目標(最終目標・中間目標)〕</b> <p>できれば日商簿記検定の資格取得を目指して学習していただきたいと考えます。</p> <p>さらに、企業においては、管理会計が理解でき、実践できる人材を欲しています。将来そのような人材になれるような礎を築くことも本講義の目標です。</p> <p>なお、本講義は15回のみであり、指定教科書の前半部分を学習します。そのため、管理会計の範囲を網羅したい意欲的な学生の皆さんには秋学期の管理会計論Ⅱの履修をお勧めします。</p>		
<b>〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕</b> <p>◆この授業の優れた点は何ですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>レジュメを毎回、作ってきてくれたので授業の復習がしやすかった点です。</li> <li>管理会計の内容について詳しく学べる点。問題を多く解ける。</li> <li>計算が多く楽しい・穴埋めみたいに書き込めるのが良かった。</li> <li>簿記で身につけた会計の知識をさらに深めることができる点</li> <li>問題を出してくれる点。レジュメを用意してくれる点</li> </ul> <p>☆アンケートへの回答</p> <p>概ね、重要視した点を理解できたでしょうか？ 管理会計学は企業が求めるスキルの1つですので是非資格取得も兼ねて勉強をしていただければ講師としてもうれしいです。</p> <p>◆この授業の問題点は何ですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スクリーンが見にくい</li> </ul> <p>☆アンケートへの回答</p> <p>私もプロジェクター画面が小さくしか映らないので見にくかったと思っております。ただ、こちらの件は、大学設備の問題なので私には対応できかねます。事務の方に要望してみてください。前の方に座ると改善できるかと思えます。また、配付資料を参考にしてもらおうといいかと思えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>レジュメの空欄箇所の長文のところは書く時間がないため印刷してほしい テストはもう少し具体的に範囲を言</li> </ul>		

ってほしい

☆アンケートへの回答

考えさせ、書き込んで勉強なので頑張って書いてください。もし、書き切れなかったら授業後に対応するので  
いって下さい。試験範囲も言ったところからしか出していないのでよく確認し勉強して下さい。

- ・ 期末試験の日程を初めの授業に言って欲しかった。レジュメが少し見づらかった。

☆アンケートへの回答

試験は授業最終回の次週か翌週の基本同曜日になります。日程は教務との兼ね合い、変更も  
考えられるので4月はじめに決定することは出来ません。少なくとも試験3週間には確定できるようにはしたい  
と思います。レジュメについてはテキストの要約の部分が多いのでテキストを参照して下さい。

- ・ 少し早いところ ・ 文字小さい

☆アンケートへの回答 上記の要望と同一だと思しますのでそちらを参照して下さい。

- ◆この授業について改善の提案か要望があれば自由に書いてください。

- ・ 画面を切り替えるタイミングに合図等を貰えると助かる。

☆アンケートへの回答 早かった場合は、言ってもらえばスライド戻します所以说して下さい。

[教科書]

岡本清 廣本敏郎 尾畑裕 挽文子『管理会計 第2版』中央経済社、及び配付資料  
(上記テキストの前半部分を講義します。後半部分は、管理会計論Ⅱにて学習します)

[指定図書]

[参考書]

岡本清『原価計算』国元書房 (問題等を図書館の蔵書で確認すると良いでしょう)

[前提科目]

会計関連科目の「会計学基礎論」「商業簿記」「工業簿記」「財務会計」の事前履修が必要。  
上記の科目を履修していないと理解は難しいです。

[学修の課題、評価の方法](テスト、レポート等)

- ① 手書きレポート (30%)
- ② 期末試験 (70%)
- ③ 出席確認を行います

なお、評価については講義に出席することが前提であり、欠席が総講義数の3分の1を超えた方は、減点対象と  
します。

[評価の基準及びスケール]

グレード表記	評 点	グレード・ポイント
A	80 点以上	4.00
B	80 点未満 70 点以上	3.00
C	70 点未満 60 点以上	2.00
D	60 点未満 50 点以上	1.00
F	50 点未満	0.00

[教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望]

頭の中で計算システムを理解したと思っていても、実際、計算してみると、きちんと計算できないことに直面することが  
あります。何回も問題を実際に手で解いて理解するようにして下さい。また、正確にスピーディに計算することも実際の  
資格試験では求められます。

[実務経歴]

第1回	<p>テーマ(何を学ぶか):ガイダンス及び管理会計を学ぶ上で必須な(商業・工業)簿記の復習・速習</p> <p>内 容: 講義の進め方、問題演習</p> <p>教科書・ 教科書及び各自持っている商業簿記及び工業簿記(原価計算)の本 配付資料</p>
第2回	<p>テーマ(何を学ぶか):管理会計総説</p> <p>内 容:企業会計と会計情報システム</p> <p>教科書・「管理会計」第1章</p>
第3回	<p>テーマ(何を学ぶか):管理会計総説</p> <p>内 容:企業会計と会計情報システム</p> <p>教科書・「管理会計」</p>
第4回	<p>テーマ(何を学ぶか):管理会計総説</p> <p>内 容:経営管理者の職能、意思決定のプロセス</p> <p>教科書・「管理会計」</p>
第5回	<p>テーマ(何を学ぶか):管理会計の体系</p> <p>内 容:組織化、統制と意思決定会計</p> <p>教科書・「管理会計」</p>
第6回	<p>テーマ(何を学ぶか):管理会計の体系</p> <p>内 容:経営戦略の策定と会計:会社組織、ラインとスタッフ</p> <p>教科書・「管理会計」 第1章</p>
第7回	<p>テーマ(何を学ぶか):問題発見のための会計</p> <p>内 容:財務諸表分析総説</p> <p>教科書・「管理会計」</p>
第8回	<p>テーマ(何を学ぶか):問題発見のための会計</p> <p>内 容:財務諸表における収益性・安全性の分析</p> <p>教科書・「管理会計」</p>
第9回	<p>テーマ(何を学ぶか):問題発見のための会計</p> <p>内 容:財務諸表における生産性・キャッシュフローの分析</p> <p>教科書・「管理会計」</p>
第10回	<p>テーマ(何を学ぶか):問題発見のための会計</p> <p>内 容:損益計算書と財務諸表の総合分析</p> <p>教科書・「管理会計」</p>
第11回	<p>テーマ(何を学ぶか):業績管理会計</p> <p>内 容:短期利益計画のための CVP 分析</p> <p>教科書・「管理会計」</p>
第12回	<p>テーマ(何を学ぶか):業績管理会計</p> <p>内 容:固定費と経営リスク</p> <p>教科書・「管理会計」</p>
第13回	<p>テーマ(何を学ぶか):業績管理会計</p> <p>内 容:損益分岐点分析・安全率</p> <p>教科書・「管理会計」</p>

第14回	テーマ(何を学ぶか):予算管理 内 容:予算管理プロセス 教科書・「管理会計」
第15回	テーマ(何を学ぶか):予算管理 内 容:予算管理システムの役割(計画機能・統制機能・調整) 教科書・「管理会計」
試 験	試験は筆記具・電卓以外持込不可になります。